

2020年8月3日

学生の皆様へ

工学研究科長

大村 直人

システム情報学研究科長

大川 剛直

新型コロナウイルス感染者の発生について

2020年8月2日（日）に大学院工学研究科に在籍する学生1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

当該学生は、7月31日（金）に発熱等の症状があり、8月1日（土）にPCR検査等を受けた結果、陽性が確認されました。現在は保健所の指示により登校しておらず、治癒後も1週間自宅で待機することとしています。感染経路等については、現在保健所で調査中です。

また当該学生は、7月22日（水）に工学研究科学舎内に立ち入りましたが、マスクをしており、10分程度の滞在であったため、保健所により今回は濃厚接触者はいないと判断されました。その後、大学には登校しておりません。

よって、大学内での他者への感染は考えられないものの、大学では当該学生の当日の行動範囲を特定し、滞在した研究室等を消毒するとともに、同場所を利用していた教職員・学生の体調管理を徹底することとします。

今回は、学生が速やかに大学に連絡をし、学生の所属する研究室等においても滞在者の記録を管理していたことにより、迅速かつ適切な対応を行うことができました。

学生の皆様におきましては引き続き、感染防止対策にご協力頂くとともに、特に以下の点について、ご留意願います。

- ✓ 検温・マスク着用を徹底し、体調が優れない場合は登校せずに自宅で待機し、速やかに工学研究科教務学生係（078-803-6350）に報告してください。
- ✓ 万が一感染が発覚した場合に接触者を特定できるよう、いつ・どこで・誰と接触したか、日頃から行動を記録するようにしてください。
- ✓ 人数に関わらず食事会や飲み会を自粛してください。

工学部・工学研究科・システム情報学研究科では、引き続き、国、兵庫県、神戸市、所轄保健所等関係機関の対応に鑑み、それらの情報も踏まえ新型コロナウイルス感染症のまん延防止のために必要な対策を講じ、感染予防・拡大防止等に努めます。なお、感染者やそのご家族など人権の尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。